

セキュリティリスクマネジメントサービス

# BITSIGHT

## 自社の公開資産のリスクを把握できていますか？

自社のインフラ・ネットワーク環境を監視するのと同じように、サイバーセキュリティの状態も監視が必要な時代に



### BitSightを利用する4つのメリット

1

膨大な外部データから分析された自組織のサイバーリスク状況を的確に把握します。

2

自組織のみならず、グループ会社、取引先等のリスクも容易に把握することができます。

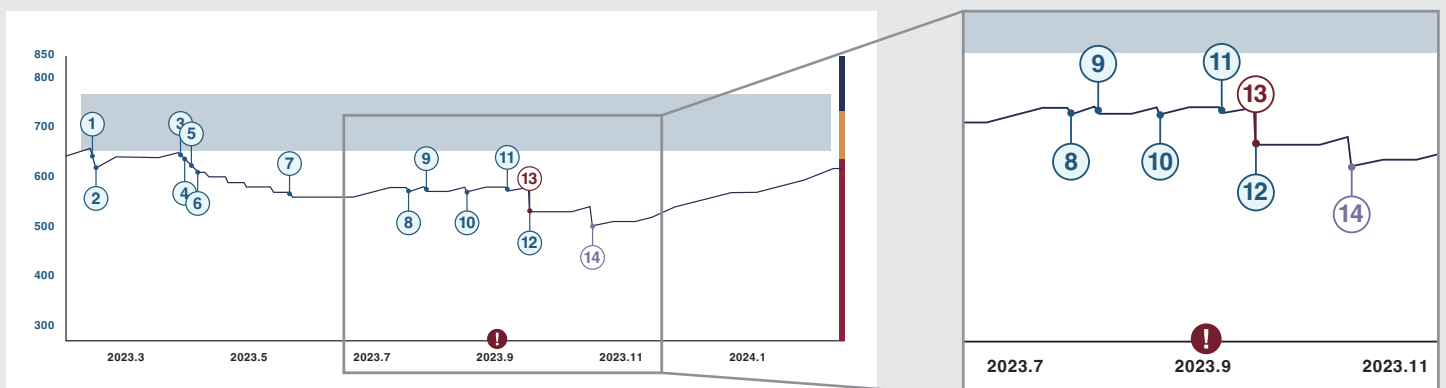
3

リスクの把握をトリガーに、適切かつ効率的な改善策の検討が可能になります。

4

サイバーリスクがコントロールできていることを内外に保証することができます。

### パロンゴが提供するBitSightの特徴



- ・セキュリティ対応度合いを評価し、可視化
- ・4000億レコード以上のデータを各種リスクベクターに分類、分析
- ・自社のみならず、取引先やM&A先も評価対象に
- ・業界分析、Peer to Peer分析など、経営視点での自組織分析が可能

- ・シャドーITなどセキュリティチームの認識外の環境も評価
- ・継続的で網羅的な監視により、状態を観測し続ける
- ・セキュリティエキスパートによる運用支援アドバイザリーサービスもあわせて提供

# 自社の公開資産のリスクを、把握できていますか？

主観と楽観だらけのセキュリティ管理から、客観的で事実に基づくセキュリティマネジメントへ

自社のインフラ・ネットワーク環境を監視するのと同じように、サイバーセキュリティの状態も監視が必要な時代に

近年のサイバー攻撃傾向

1. 自社で把握できていない外部公開資産を経由した攻撃
2. 子会社、取引先など、把握がしづらい環境、拠点のセキュリティインシデントの増加

## それらのサイバー攻撃に対応するための サイバーセキュリティパフォーマンスの継続的観測の必要性

### 客観性

データに基づき、客観的に評価することで、リスクを最小限に抑えつつ優先的に実施すべきセキュリティ対策の棚卸し、対策立案を行うこと。

### 継続性

日々変更可能性のある設定に対し、日々発生するサイバー攻撃や新たな脆弱性への適応状況を継続して把握することが欠かせない。

### 網羅性

シャドーIT、海外支社、グループ会社といった、情報システム担当者やセキュリティチームの目の届きづらい環境まで把握する必要がある。

**BITSIGHT** ×  **PARONGO** なら  
— internet security company —

4,000億件以上のデータをデイリーで収集し、分析、調査。世界最大級のシンクホールを運用し、データを活用。

継続したモニタリングにより、日々変化し得るリスクもキャッチアップ。結果は常にレポート画面で確認可能。セキュリティ的な知見が必要な結果の読み解きと改善策のアドバイスをを行うアドバイザリーサービスを提供

自組織全般のシステム環境だけでなく、取引先や子会社などサプライチェーンまでも可視化可能。

## 経営リスク対策に求められる対策を実現します

### 1 データに基づく把握

外からどのように見えているのか、データに基づく客観的なサイバー防衛力の把握

### 2 サイバー防衛力強化

脆弱性対応の抜け漏れ排除や通信ポート設定の甘さチェックなど、気づきにくいポイントを強化

### 3 長期的な監視・経過観察

事業継続性を維持するためにも脆弱性に対する適切な対応と運用ができているか常に把握

### 4 サプライチェーンリスク対策

自社だけでなく、取引先やグループ会社、M&A予定企業等含めてリスクを把握

#### 利用料金について

BitSightは年間ライセンスで提供されます。対象としたい取引先数や、管理している環境数によってライセンス料金が異なります。詳細はお問い合わせください。

株式会社パロンゴ

▶ HP: <https://parongo.com>  
▶ Email: [sales@parongo.com](mailto:sales@parongo.com)



インフラストラクチャとしての  
セキュリティオペレーションの実現へ



**PARONGO**  
— internet security company —